

王子公園再整備事業
審査講評

令和7年2月

王子公園再整備事業者選定委員会

王子公園再整備事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、王子公園再整備事業（以下「本事業」という。）に関して、「王子公園再整備事業 落札者決定基準（令和6年7月31日公表）」に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

令和7年2月

王子公園再整備事業者選定委員会

委員長 田中 栄治

岡本 知佳子

金山 千広

津島 秀郎

鳥居 宣之

山田 宏之

和田 真理子

目 次

第1	事業者の選定方法等.....	4
1	選定方法の概要	4
2	選定委員会の設置.....	4
3	審査の手順	5
第2	審査方法	6
1	資格審査	6
2	入札価格の確認	6
3	基礎審査	6
4	加算審査	6
	(1) 審査基準及び配点.....	6
	(2) 得点の計算方法.....	10
5	価格審査	10
6	総合評価	10
第3	審査結果	11
1	資格審査	11
2	入札価格の確認.....	11
3	基礎審査	11
4	加算審査	12
5	価格審査	13
6	総合評価	13
第4	講評	13

第1 事業者の選定方法等

1 選定方法の概要

本事業における落札者の決定に当たっては、競争性・透明性の確保に配慮した上で、総合評価落札方式一般競争入札により実施した。なお、本事業はWTO政府調達協定（平成6年4月15日マラケシュで作成された「政府調達に関する協定」（平成7年条約第23号））の対象事業であり、「地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令」（平成7年政令第372号）が適用された。

本事業の審査は入札参加者の資格、実績といった事業遂行能力を確認する「資格審査」と、提案内容等を審査する「提案審査」の二段階に分けて実施した。

2 選定委員会の設置

事業者の募集及び選定を実施するに当たり、学識経験者等で構成される「王子公園再整備事業者選定委員会」を設置し、入札参加者から提出された入札提出書類の審査を行った。

選定委員会の構成は以下のとおりである。

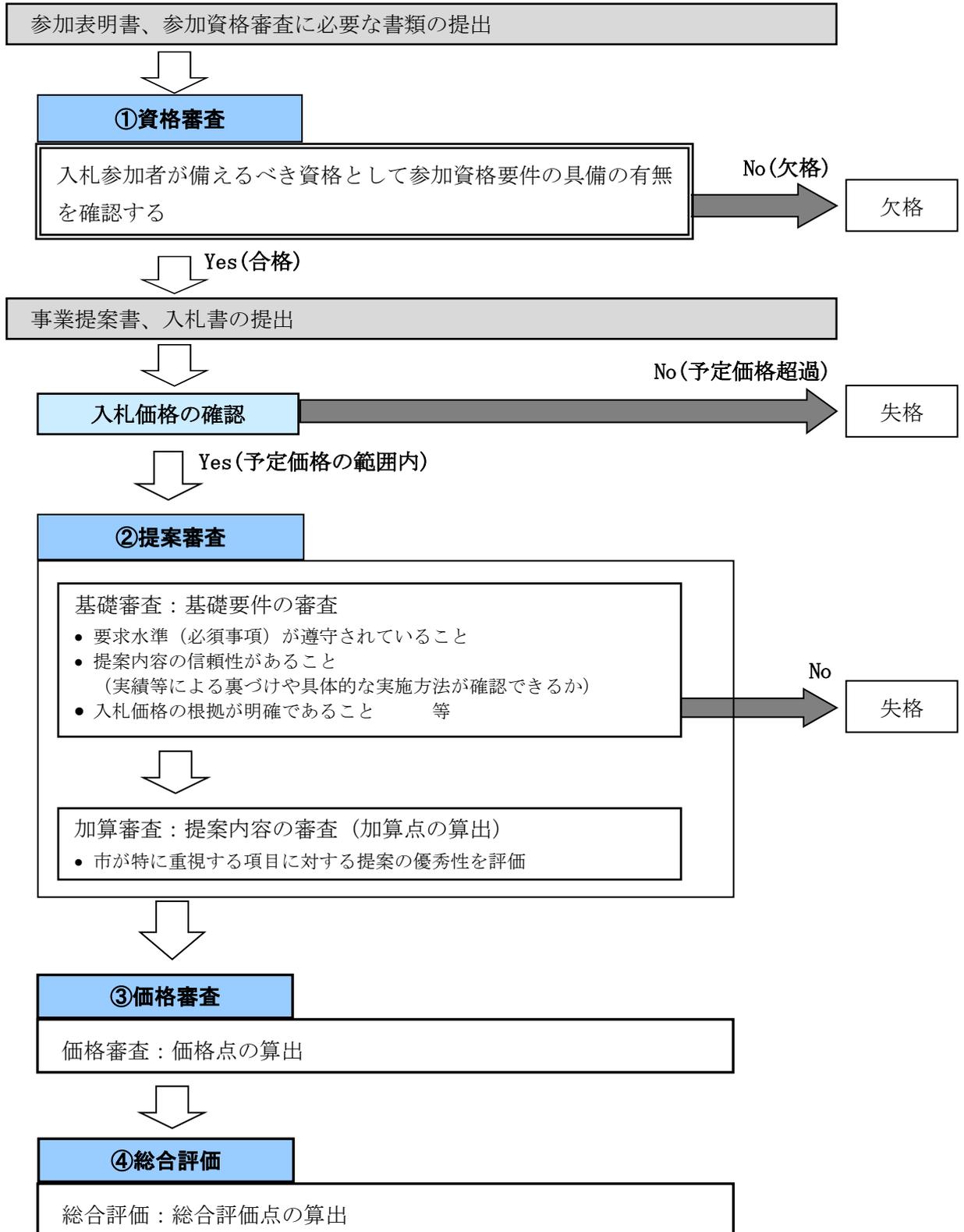
委員長	田中 栄治	神戸女子大学 家政学部 家政学科 教授
委員	岡本 知佳子	神戸市 都市局 部長（景観政策課長事務取扱）
委員	金山 千広	立命館大学 産業社会学部 教授
委員	津島 秀郎	神戸市 都市局 都心再整備本部 局長（事業推進担当）
委員	鳥居 宣之	神戸市立工業高等専門学校 都市工学科 教授
委員	山田 宏之	大阪公立大学 農学部 緑地環境科学科 教授
委員	和田 真理子	兵庫県立大学 国際商経学部 准教授

（敬称略、委員長を除き50音順）

選定委員会は以下のとおり開催した。

日 時	内 容
令和6年7月1日	第1回選定委員会（落札者決定基準等の審議）
令和7年2月3日	第2回選定委員会（提案審査）

3 審査の手順



第2 審査方法

次に示す段階ごとに審査を行う。

1 資格審査

本市は、入札参加希望者から提出された参加表明書（資格確認申請書を含む）が、入札説明書に示す参加資格要件を満たしていることを確認する。

2 入札価格の確認

本市は、入札参加者が提示する入札価格が、本市の設定する予定価格を超過していないか、確認を行う。入札価格が予定価格を超える場合は、その入札参加者は失格とする。

3 基礎審査

本市は、入札参加者から提出された入札提出書類（以下「提案書等」という。）が要求水準を遵守していること、提案内容に齟齬が無いこと、提案内容の根拠が明確であることを確認する。要求水準を明らかに満たしていないと確認される場合は、失格とする。

4 加算審査

加算審査は、入札参加者からの提案内容について、要求水準を満たし、かつ、本市が提示する要求水準書「2 事業の基本事項（うち特に(1)、(2)、(3))」を読み解き、それを踏まえた優れた内容であるかどうか、以下の審査基準に基づいて審査を行う。要求水準以上の優れた内容に対して、「加算点」（700点満点）として点数化する。

（1）審査基準及び配点

加算審査にあたっては、以下の加算審査項目及び配点に基づいて評価を行う。

評価項目	評価の視点	配点
1 実施体制に関する事項		
1 事業実施体制	【実施体制】 <ul style="list-style-type: none">豊富な実績や優れた能力を有する企業による適切な業務実施体制が提案されているか。代表企業を中心とした構成員や協力企業の役割分担及び責任分担、連携・協力・補完体制、指揮命令系統等が明確に示されており、本事業を効率的・効果的・安定的に実施する体制が構築されているか。本事業のBCPについて、本事業の特性、本施設の役割等を踏まえ、具体性・有用性・実現性のある提案がされているか。市との連携・調整・報告・連絡を迅速かつ円滑に実施するための有効かつ具体的な体制及び方法が提案されているか。本事業以外の関連工事実施事業者との連携・調整・報告・連絡	90

評価項目		評価の視点	配点
		<p>を確実かつ円滑に実施するための有効かつ具体的な体制及び方法が提案されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 <p>【リスク管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各業務の履行に係るリスクが適切に認識され、具体的で確実かつ効果的なリスク管理体制及び対応方法が提案されているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 <p>【セルフモニタリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効なセルフモニタリング方法、問題が生じた際の適切なバックアップ体制が構築されているか。 ・提案されたセルフモニタリングの内容・仕組みが効果的かつ効率的に実施できるものとなっており、各業務の質の向上が図られる方法・仕組みとなっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	
2 全体計画に関する事項			
1	コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・王子公園の特性、本事業の目的などを踏まえた上で、本地区における住環境や六甲山系を含めた景観との調和を図りつつ、事業者の創意工夫による王子公園の魅力向上が期待できる提案となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	50
2	空間構成と用途	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいの空間や憩いの空間等、公園全体のゾーニングや位置づけ、周辺住宅地との調和等を考慮した具体的な公園の使い方や方針が示されているか。 ・公園内外の安全性や回遊性に配慮した動線や施設配置、環境の構築が計画されているか。 ・異常高温対策や快適な環境形成に寄与する整備方針が示されているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	50
3	緑の保全と緑化	<ul style="list-style-type: none"> ・王子公園の特性を踏まえ、憩いの空間形成や異常高温対策のための緑陰確保、既存樹木の保全活用など、公園全体の緑化の方針や考え方が具体的かつ有効な提案となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30
4	意匠・景観計画	<ul style="list-style-type: none"> ・王子公園全体のストーリー性やシンボル性が示された魅力ある提案となっているか。 ・王子公園のエントランス部～園内において連続性のある景観形成となっているか。 ・昼夜を問わず、周辺の住環境や公園利用者に配慮した景観が提案されているか。 ・遠景、中景、近景それぞれにおいて配慮の行き届いた提案となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30
5	防災性・安全性への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の利用者や周辺住民に対する避難場所として、安全確保に配慮した計画となっているか。また広域防災拠点・救援活動拠点として、機能を十分発揮できる提案となっているか。 ・日常の防犯や事故の抑制に資する具体的かつ有効な提案となっているか。また、有事の際の対応が迅速かつ容易な建築的工夫が見られるか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30

評価項目		評価の視点	配点
6	環境・経済性への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー、創エネルギー、省資源等の環境負荷の低減に資する具体的かつ有効な提案がされているか。 ・木造、木質化等の積極的かつ実効性の高い提案がされているか。 ・意匠性、経済性に優れた仕様や、メンテナンス性に配慮した機器の選定や設置方法など、維持管理・運営にも配慮した、ライフサイクルコストの削減に資する具体的かつ有効な提案がされているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30
3 個別施設計画に関する事項			
1	緑の広場～シンボルプロムナード	<ul style="list-style-type: none"> ・王子公園の玄関口であり顔となるゾーン、及び公園を貫くメインストリート（シンボル軸）にふさわしい整備方針が具体的に示されているか。 ・来園者の利便性や利用目的に配慮した、各ゾーンとの連続性、一体性ある計画となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	40
2	園地園路（1を除く）	<ul style="list-style-type: none"> ・園内に分布する各園地園路のテーマやコンセプト、利用方法、導入機能等について、属する各ゾーンや公園全体と調和した提案がされているか。 ・各園地園路の利用者の考え方や、利用のしやすさに配慮した具体的な提案がされているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30
3	動物園エントランス	<ul style="list-style-type: none"> ・王子動物園の顔にふさわしい意匠やテーマ・コンセプトなどが提案されているか。 ・ゲート棟が来園者・管理者ともに利用しやすい計画であり、具体的かつ有効な提案となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	30
4	スタジアム	<ul style="list-style-type: none"> ・各諸室や観客席等について、機能的かつ利便性の高い配置や機能導入に関する具体的かつ有効な提案がされているか。 ・各種競技の快適なプレー環境や大会やイベント等の運営のし易さに配慮した計画となっているか。 ・観客席の安全な動線が確保されているか。 ・周辺の住環境への配慮や方針が具体的かつ有効な提案となっているか。 ・建築物の圧迫感をできる限り軽減し、景観に配慮した外観意匠が提案されているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	40
5	登山研修所	<ul style="list-style-type: none"> ・各諸室について、機能的かつ利便性のある配置や機能導入に関する具体的かつ有効な提案がされているか。 ・競技や研修等のし易さに配慮した計画となっているか。 ・市民が気軽に立ち寄れて、関心を持っていただけるような開かれた施設として具体的かつ有効な提案となっているか。 ・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。 	20
6	立体駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・歩車分離の考え方や動線の設定等、暫定利用時も含め、安全かつ具体的な提案が示されているか。 ・駐車場内の動線や車庫幅員など、利用のしやすさや安全性、快適性に配慮した提案がされているか。 ・入庫待ち渋滞を抑制する具体的な提案が示されているか。 ・建築物の圧迫感をできる限り軽減し、景観に配慮した外観意匠 	30

評価項目		評価の視点	配点
		<p>が提案されているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	
4 施設整備業務に関する事項			
1	設計・施工計画	<p>・立地条件、事業内容、DB方式の特性等を踏まえた設計・施工品質確保、設計・施工の合理化、工期遵守等につながる具体的かつ確実な方策が示されているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	20
2	工程計画	<p>・各施設の早期供用開始を含む閉鎖期間の短縮に資する、具体的かつ実現性の高い工期短縮などの工程上の工夫が提案されているか。</p> <p>・各施設の工程計画及び公園全体でのローリング計画は妥当性・実現性・確実性が高く、市・大学整備・関連工事等との調整期間を確保した提案となっているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	40
3	動物への配慮	<p>・騒音、振動、粉塵発生の抑制、施工時間等、工事期間中の動物への影響を最小限に抑えるための効果的かつ実現性の高い提案がされているか。</p> <p>・工事期間中の動物の予想外の挙動時等による工事の一時中断等、緊急的な措置を行う場合の具体的な体制や方策が示されているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	20
4	周辺への配慮	<p>・立地条件や施設内容を踏まえ、工事期間中の公園利用者の安全性及び利便性の確保、環境保全等に資する適切な対応が提案されているか。</p> <p>・工事期間中の公園機能の継続に資するオープンスペースの確保等の具体的かつ有効な提案がされているか。</p> <p>・騒音、振動、粉塵発生の抑制等、工事期間中の周辺地域等への影響を最小限に抑えるための効果的かつ実現性の高い提案がされているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	20
5 地域経済への効果に関する事項			
1	地元企業の活用	<p>・市内企業の参画促進や地元の雇用促進等について、具体的かつ実効性のある提案がされているか。</p> <p>※得点化方法は以下とする 評価ランク＝入札者の「市内企業・準市内企業への発注割合」 /入札者のうち最高「市内企業・準市内企業への発注割合」×100（％）</p> <p>100％＝60点 80％未満＝40点 60％未満＝20点 40％未満＝0点</p> <p>※市内企業は本市内に本社を置く者とする。 ※準市内企業は本市内に支店等を置く者とする。</p>	60
2	地域資源の活用	<p>・市産材・県産材の活用、市内企業の知見の活用、地域経済の活性化等について、具体的かつ実効性のある提案がされているか。</p> <p>・その他、事業者の創意工夫など、特筆すべき点があるか。</p>	40

(2) 得点の計算方法

審査においては、(1)の評価の視点を考慮して各入札参加者の提案内容を評価し得点化するが、その際の計算方法については、以下の5段階の評価ランクを設定し、審査項目別に当該提案内容の評価ランクに応じた得点を付与する。

評価ランク	得点
A 特に優れた提案である	当該項目の配点×100%
B 優れた提案である	当該項目の配点× 80%
C 普通の提案である	当該項目の配点× 60%
D やや適さない提案である	当該項目の配点× 40%
E 適さない提案である	当該項目の配点× 20%

※得点化にあたっては、小数点以下第2位を有効桁数とし、小数点以下第3位を四捨五入して算出するものとする。

5 価格審査

価格審査は、入札参加者が提示する入札価格について、次の算式により「価格点」(300点満点)として点数化する。

$$\text{価格点} = 300 \text{ 点} - \{300 \text{ 点} \times (\text{当該入札参加者の入札価格} / \text{予定価格} - n)\}$$

$n : 0.667$

※得点化にあたっては、小数点以下第2位を有効桁数とし、小数点以下第3位を四捨五入して算出するものとする。

6 総合評価

総合評価は、提案内容に対する評価の得点(加算点700点満点)と入札価格に対する評価の得点(価格点300点満点)より、次の算式により総合評価点を算出する。

$$\text{総合評価点 (1000 点)} = \text{加算点 (700 点)} + \text{価格点 (300 点)}$$

総合評価点(1000点満点)に基づいて入札参加者の順位付けを行い、最終的に市において落札者を決定する。なお、総合評価点が最も高い者が2者以上ある時は、加算点の高い者を最高順位とし、更に加算点も同点である場合は、くじ引きにより順位を決定する。

第3 審査結果

1 資格審査

令和6年7月31日に入札公告を行い、令和6年9月13日までに参加表明書（資格確認申請書）を受け付けたところ、以下1者より提出を受け付けた。

本市は、資格審査にて入札参加希望者が入札参加資格を有することを確認し、令和6年9月30日に入札参加者の代表企業に対し入札参加資格確認結果を通知した。

なお、審査の公平性を確保するため、総合評価点を算定するまで企業名は匿名とし、「入札参加者番号：1」として審査を行った。

【入札参加者番号：1】

共同企業体名称： りんかい日産・東亜道路・内藤ハウス・梓・パシフィックコンサル
タンツ・E-DESIGN 特定建設工事共同企業体

代表企業： りんかい日産建設株式会社 大阪支店

構成企業： りんかい日産建設株式会社 大阪支店
東亜道路工業株式会社 兵庫営業所
株式会社内藤ハウス 大阪支店
株式会社梓設計 関西支社
パシフィックコンサルタンツ株式会社 神戸事務所
株式会社 E-DESIGN

2 入札価格の確認

令和6年12月26日に入札参加者より入札を受けた。

本市は、入札参加者が提示した入札価格について、予定価格を超えていないことを確認した。

3 基礎審査

令和6年12月26日に入札参加者より提案書等が提出された。

本市は、提出された提案書等をもとに基礎審査項目に沿って基礎審査を行い、入札参加者の提案内容が要求水準を満たしていることを確認した。

4 加算審査

選定委員会は、令和7年2月3日に提案審査を行った。審査に際し、選定委員会は、入札参加者から提案内容のプレゼンテーション及び委員によるヒアリングを令和7年2月3日に実施した。審査結果は次表のとおりである。

評価項目		配点	採点
1 実施体制に関する事項			
1	事業実施体制	90	66.86
2 全体計画に関する事項			
1	コンセプト	50	34.29
2	空間構成と用途	50	34.29
3	緑の保全と緑化	30	19.71
4	意匠・景観計画	30	18.86
5	防災性・安全性への配慮	30	19.71
6	環境・経済性への配慮	30	19.71
3 個別施設計画に関する事項			
1	緑の広場～シンボルプロムナード	40	24.00
2	園地園路（1を除く）	30	18.86
3	動物園エントランス	30	16.29
4	スタジアム	40	30.86
5	登山研修所	20	15.43
6	立体駐車場	30	16.29
4 施設整備業務に関する事項			
1	設計・施工計画	20	12.57
2	工程計画	40	24.00
3	動物への配慮	20	12.00
4	周辺への配慮	20	13.14
5 地域経済への効果に関する事項			
1	地元企業の活用	60	60.00
2	地域資源の活用	40	22.86

5 価格審査

入札価格を踏まえた、価格審査の結果は次表のとおりである。

予定価格	15,600,000,000 円
入札価格	15,599,980,000 円
価格点	200.10 点

6 総合評価

提案審査及び価格審査の点数を加算し、次表のとおり総合評価点を算出した。

加算点 (A)	価格点 (B)	総合評価点 (A+B)
479.73 点	200.10 点	679.83 点

第4 講評

入札参加者からの提案は、市の要求水準を上回る内容であり、各企業の実績をもとにした独自のノウハウや技術等が盛り込まれた提案が示されていた。選定委員会として、提案書作成における努力に対して敬意を表するとともに、深く感謝申し上げたい。

当選定委員会は、落札者決定基準に基づき、厳正かつ公正に審査を行い、総合評価を実施した。

(1) 事業実施について

- ・本事業の手法や施設の特性を踏まえ、各分野の必要な経験を有し、十分な能力と専門性を有する企業グループによる実施体制及び役割分担、市との連携を円滑に実施する人員体制、効率的なリスク管理体制である点が評価できる。
- ・リスク分担の基本的な考え方は示されているが、不測の事態においても迅速な意思決定が可能となるよう、各構成企業の役割については今後より具体化されたい。
- ・設計においては、市との積極的な調整を図り、市の指定する有識者等によるデザインや植栽に関する調整の場へ付議し、専門家意見を踏まえながら実施していただきたい。
- ・施工期間中においても、工程や施工計画について公園内の他の整備事業と十分に調整の上、可能な限りオープンスペースを確保するなど開かれた公園を維持するよう努められたい。

- ・周辺環境への影響を低減できる計画となるよう引き続き考慮し、周辺住民に対してより理解が深まるような情報発信ができるよう、市と協議の上進められたい。また、動物園で飼育される各種動物への影響にも配慮した施工計画となるよう、王子動物園とも十分協議の上進められたい。

(2) 全体計画について

- ・王子公園内外の新たなにぎわいを創出するための明確なコンセプトが設定され、分かりやすく親しみやすい、[Open][Join][Inclusive]を導く「THE OJI PARK」のコンセプトに基づき、敷地の高低差に馴染む建物の断面構成とヒューマンスケールを活かしたランドスケープにより、景観と調和を図った点が評価できる。
- ・また、緑の広場とシンボルプロムナードの植栽の連続による一体性の演出、動物園メインゲートの阪急王子公園駅からの正面性を確保し、人々を園内へ誘い、期待感を生む空間構成、周辺環境に配慮した公園境界部の設えなど、園内各施設について、園外への連続性に配慮した提案であると評価できる。
- ・コンセプトの実現に向けて、大学・動物園や他の公園施設との意匠の整合性を図るとともに、誰もが気軽に訪れ、使いやすく魅力ある空間となるよう、設計段階において、今後様々な変動要素が発生すると考えられるが、柔軟に対応いただきたい。
- ・王子公園全体のストーリー性やシンボル性についてより魅力的な計画となるよう、また、王子公園は長年地域において親しまれてきた公園であることを踏まえ、記憶の継承にも配慮した計画となるよう、民間事業者のさらなる創意工夫を期待する。
- ・緑の保全と緑化に関しては、既存樹木の生育状況を鑑みながら樹木の保全に取り組み、新たな原田の森の創造に向け、四季を感じられるような樹種の選定や質の確保、緑のボリュームの確保についてさらなる検討を進められたい。
- ・防災性・安全性の配慮については、避難が容易な動線計画なども含め、既存の防災機能を維持・強化する提案であると評価できる。憩い・にぎわいの空間とのバランスも考慮しながら、広域防災拠点として引き続き重要な役割を果たす公園となるよう期待したい。

(3) 個別計画について

- ・緑の広場～シンボルプロムナードについては、にぎわいづくりに資する大胆な提案がなされた点は一定評価できるが、今後の設計においては、芝生広場の拡大や周辺地域との動線をさらに検討し、市民や来園者が魅力を感じる「緑の広場」としてふさわしいより一層市民や来訪者が緑を感じられる空間を、また、公園の玄関口および顔として、各ゾーンを繋ぎ、わくわく感を感じながら自由なアクティビティを創出する広がりのある空間を創出できるよう検討いただきたい。また、シンボルプロムナードについても、安全で快適な歩行者空間として南北の連続性を確保するよう、歩行者幅員を十分に確保し、公園の南北軸としての象徴性・景観に配慮したよりきめ細やかな計画となるよう期待する。
- ・みんなの広場については、既存樹木を活かしながら多世代が利用可能な空間の創出に寄与

されることが提案からも期待できる。今後の設計において、遊具の選定や動線の安全性などをより具体的に検討しながら、利用者のニーズに合った利用しやすい空間を創出されたい。

- 川沿い園地については、落ち着きのある休憩広場の創出は評価できる。今後の設計において、快適な緑陰を確保し、緑豊かで高質な緑化空間となるよう検討いただき、人にやさしい歩行者空間としてより訪れたい整備をすすめられたい。
- 動物園のメインゲートは、大屋根を用いたシンボリックな提案であることが評価できる。一方、天井から吊り下げる木製ルーバーについての耐久性やメンテナンス性、安全性の配慮については今後さらなる検討が求められる。市と十分に協議しながら、流行に左右されない王子動物園の顔として魅力あるエントランスとなるとともに、王子公園全体と調和しながらアクセントとなる整備をすすめられたい。また、ミュージアムロード側からのアプローチは、わくわく感の寄与にもつながる一層の工夫に期待したい。
- スポーツゾーンについては、造成を工夫することにより敷地の高低差を上手く処理し、建築コストを抑制しながらも周辺地域への圧迫感を軽減しているほか、回遊動線やみはらしデッキの整備により、スポーツゾーン内での視認性・アクセス性を確保した点が高く評価できる。スタジアムの音や光、景観面に関しても一定考慮された提案と考えるが、さらに詳細なシミュレーションを行うなど、引き続き周辺環境への負荷軽減や、将来の管理運営についても十分考慮しながら検討の深度化をすすめられたい。
- 登山研修所については、高低差を利用し周辺からの圧迫感の低減が工夫されていることや、公園利用者の目に触れやすい配置など、競技への関心を高めることに寄与するより市民に開かれた施設であることが評価できる。引き続き市や運営管理者と協議を進め、管理面においても使いやすい空間となるよう対応いただきたい。
- 立体駐車場については、南側からの景観に配慮した施設構成を独自に提案するなど、景観面に取り組んでいる点は評価できる。さらに六甲の山並みと調和した外観となるよう、シンボルプロムナード側及び公園周辺からの景観へ配慮した意匠デザインや適切な壁面緑化、緑地の配置などを検討いただきたい。また、円滑な駐車場運営を見据え、一般車・大型バスがともに利用しやすい空間となるよう、公園入口からの円滑な動線計画やバスの動線、シンボルプロムナードの南北の連続性などを含め、十分検討いただきたい。

当選定委員会は、入札参加者に対し、市の要求事項のみならず、提案された内容、ヒアリングで示した内容を確実に履行することを切望する。その上で、本事業をさらに充実したものとするため、これらの配慮・要望事項にも留意し、より一層の事業の充実を図るとともに、市との協議をできる限り早期に開始し、真摯にご対応いただくよう、十分に留意して取り組まれたい。